

創業の地 光市の従業員が応援&選手と交流 カンロ×レノファ山口 FC「カンロ冠マッチ 2026」を開催！

～光市との地域連携事業“カンロ飴食堂のまち ひかり”の紹介やウォークラリーなども実施～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、「糖の価値創造」と「社会貢献を通じた従業員エンゲージメントの向上」を目的として、2026年10月18日（日）に「カンロ冠マッチ 2026」を開催します。今年度の大会には、カンロひかり工場の従業員とその家族約72名を招待。当日は、山口県光市との地域連携事業“カンロ飴食堂のまち ひかり”のデジタルスタンプラリーに関する案内や、一部事業者がスタジアムにブースを出展。そのほか場内でのウォークラリー、来場者プレゼントなどを通じて会場を盛り上げます。



※写真は2025年のものです。

《カンロ飴を通じて、創業の地・光市とレノファ山口 FC との連携を強化&光市の街おこしに貢献》

カンロは、2020年からレノファ山口 FC のオフィシャルプレミアムパートナーを務めています。カンロ創業の地である光市とレノファ山口 FC と協同し、光市の将来を担う子ども達に向け「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」を開催するなど、地域住民の健康増進や食育及び食の安全推進に取り組んでいます。2023年からは、糖の価値創造と地域社会の活性化を目的とした「カンロ冠マッチ」を開催しています。

2025年9月にはカンロの代表商品「カンロ飴」が発売70周年を迎え、カンロと光市の連携のもと、地域連携プロジェクト“カンロ飴食堂のまち ひかり”を展開。2026年3月31日（火）より順次、市内の飲食店など全19事業者で「カンロ飴」を使ったアレンジメニューが提供されています。「カンロ冠マッチ 2026」では、試合観戦だけでなく、こうした地域との取り組みを来場者に知っていただく機会として、さまざまな企画を実施します。

当日は、試合開始前のセレモニーに光市の芳岡統市長も登壇し、地域への思いを込めた挨拶を行います。また、山口県とレノファ山口 FC が連携して提供するデジタルマップ「レノファ GO！」も取り上げ、“カンロ飴食堂のまち ひかり”に参画する各事業者や、新たにスタートするスタンプラリー企画についても紹介。そのほか、場内を回りクイズに挑戦するウォークラリーや、カンロちゃんとの写真撮影などをお楽しみいただけるグリーティングなど、試合観戦とともに楽しめる企画を多数用意しています。

《従業員と家族に特別な体験を提供し、従業員エンゲージメントの向上を目指す》

カンロは、「中期経営計画 2030」にて、従業員エンゲージメントスコアを 70%にすることを目標に掲げています。昨年度は、ひかり工場の従業員とその家族約 90 名を招待しカンロ冠マッチを実施しました。参加者からは「普段体験することができないことができて面白かった」「カンロというブランドに誇りを持った」といった声があり、従業員エンゲージメントの向上に寄与しています。また、毎年の創業記念日(11 月 10 日)には光市に自社製品を寄贈することで、山口県内におけるカンロのプレゼンスと従業員のエンゲージメント向上に努めています。ぜひ、この機会にスタジアムにお越しください。

■カンロ冠マッチ 2026 概要

日時：2026 年 10 月 18 日(日) 10:00～16:30

※雨天決行

会場：維新みらいふスタジアム

(山口県山口市維新公園 4 丁目 1 番 1 号)

■レノファ山口 FC について

レノファ山口 FC は、山口県初のプロサッカークラブです。山口のシンボルとなり「心をつなぎ、感動を届ける」ことで、多くの皆様に「夢・感動・元気」を与えられるクラブを目指して活動しています。

レノファ山口 FC は、山口県及び山口県内全市町と包括連携協定を唯一締結しています。

2015 年には、J3 参入からわずか 1 年で J2 に昇格しました。

(レノファ山口 FC 公式 HP：<https://www.renofa.com/>)

<カンロ飴食堂のまち ひかりについて>

1955 年発売の「カンロ飴」は、砂糖・水飴・しょうゆ・食塩から生まれるやさしい味わいが特徴で、料理の調味料代わりにもなると SNS を中心に話題。レシピサイト「カンロ飴食堂」ではカンロ飴を使ったさまざまなレシピを紹介しています。

“カンロ飴食堂のまち ひかり”は、カンロ創業の地であり生産拠点「ひかり工場」のある山口県光市と連携し、「カンロ飴食堂」をリアルで展開することを目指した地域連携事業です。プロジェクトに参画する 19 事業者がカンロ飴を使用した特別メニューを開発・提供。「光市に行けば“カンロ飴食堂”の味が楽しめる」といったイメージを醸成することで、光市の観光誘客への貢献を目指します。カンロは本取り組みを通じて、光市への長年の感謝の想いと、カンロ飴 70 周年を機に刷新したブランドメッセージ“やさしくありたい”を体現してまいります。



<カンロ展開ブランド>



■カンロ会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ S R I + ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。